

■法定後見受任累計：21 ■任意後見契約累計：29 ■遺言執行者指定累計：68

# 個人の知識・経験を 組織のチカラに!

業務の質の一層の向上を目指して



个信用金庫で監査業務の経験もある職員が、随時預貯金残高の照合を行い、軽微なミスが大きな事故につながることを防止します。



个情報交換や質疑応答をするSKサポート後見担当者。

5月には後見担当者の養成講習会を行います。



本年2月20日(火)、SKサポートでは後見担当者情報交換会(第2回スキルアップセミナー)を開催しました。SKサポートが受任している後見業務に従事している職員が、日ごろの業務の中で得た情報やノウハウを個々の職員だけのものにするのではなく、他の職員と共有し、SKサポート全体の業務の質を向上させていくために開催しています。

後見業務においては、金融機関職員として学んだ内部統制や財産管理などの知識・経験を応用して対処しなければならない業務、心身状況や生活環境の変化に対応した支援のために新たな学びが必要な業務などがあり、継続的なスキルアップが求められます。

SKサポートでは、受任件数の増加や複雑な案件の受任など皆様のご信頼・ご期待にお応えできるよう、情報交換会などを通じて業務の質の一層の向上を目指しています。

## 地域貢献

地域の皆様が安心して暮らせるよう、成年後見制度の普及に取り組んでいます。



リーフレットを手に説明をするSKサポート職員

SKサポートでは、成年後見制度が地域の皆様に正しく理解され、より多く利用されるよう、地域貢献活動として、町内会や高齢者クラブを対象にした説明会を開催したり、自主的な学習会の講師を積極的にお受けしたりしています。

今年1月29日（月）には、品川区内の高齢者クラブの会合に招かれて、任意後見契約を中心に成年後見制度の概要を説明させていただきました。これらの活動は、地域貢献活動の一環として出張交通費を含めて無料としています。

## 業務管理委員会

外部の有識者・専門家による審議・助言を受け業務の質を高めます。



職員からの報告を聴く業務管理委員（奥側）

平成30年3月27日（火）、本年度第3回業務管理委員会が開催されました。委員会の構成は、委員長（城南信用金庫）、副委員長（さわやか信用金庫）のほか、社会福祉協議会、弁護士、司法書士、社会福祉士などの有識者・専門家6人です。

委員会では、任意後見契約、法定後見の受任・執行状況等の報告とともに新規契約の可否が審議されました。委員からは「ご夫婦の任意後見案件では、利害相反関係になる場合もあるので注意が必要です」などの貴重な助言を多くいただきました。

## 業務の状況

皆様のご指導・ご協力により、各種業務が着実に伸展しています。

件数（各月末）		平成30年3月	平成29年3月
法定後見受任（累計）		21	14
類型別	後見	16	11
	保佐	4	3
	補助	1	0
（申立者別の件数 品川区長：20 その他：1）			
任意後見契約（累計）		29	10
居住地	東京都	15	5
	神奈川県	14	5
遺言執行者指定（累計）		68	27
居住地	東京都	52	22
	神奈川県	16	5

### 成年後見制度に関する相談業務件数累計

平成30年3月末 201

平成29年3月末 88

### 成年後見制度に関する説明会等開催件数累計

平成30年3月末 12

平成29年3月末 9

### 遺言執行件数（累計）

平成30年3月末 2

平成29年3月末 0